

日本精密測器株式会社



代表取締役社長
竹内 宏二

欧州で認められた精度の高さを誇る家庭用血圧計

群馬県
渋川市中郷2508-13

1950年(昭和25年)設立
TEL 0279-20-2311

<http://www.nissei-kk.co.jp/>

家庭用血圧計の主要部品の内製化や、血圧測定を始めとする生体情報の検出と測定に関するアルゴリズムは全て独自開発するほど、優れたメカトロニクス技術が強い。

家庭用血圧計では欧州市場で高い評価

日本精密測器株式会社は、高度な測定精度技術を駆使し、血圧計、脈拍計、心電計など、医療福祉分野には欠かせない医療モニター機器の企画設計、製品開発、量産、販売までを、自社で一手に担う総合製造企業である。特に同社の主力製品である家庭用血圧計の生産量は、年間約250万台と世界で上位にランクされるシェアを誇るほか、欧州市場で高い占有率を誇るなど、その精度の高さと使い勝手の良さから、市場から高い支持を受けている。

「上腕式デジタル血圧計」

- ・デザイン性の向上と新たなディスプレイの搭載により、世界最大の小売り会社への採用にも至っている。



高い精度と使い勝手の良さを実現した優れた自社技術

同社はこれまで、製品の小型化と高精度化のためのメカトロニクス技術に注力してきた。この結果、優れた精度を発揮する家庭用血圧計の製品化のほか、携帯型のパルスオキシメータ（動脈を流れる血液中の酸素量である動脈血酸素飽和度を測定する装置）といった、高精度と機能性を兼ね備えた新たな製品を生み出している。

「パルスオキシメータ」

- ・新たに開発した発光素子、デュアルゲインコントロール、低ノイズ・省電力化技術により、高い測定精度を実現しており、2006年度には、グッドデザイン賞中小企業庁長官特別賞を受賞している。



創業以来研究を重ねた精度の高いカメラ用部品

同社の監視カメラ用アイリス(絞り)は、2006年度には群馬県の「1社1技術」制度を受賞しており、昼夜兼用監視カメラには欠かせない、優れた赤外線カット技術と、最適な映像を提供するフィルター技術を搭載し、世界トップクラスの生産、販売数を誇っている。

